

利用者Aさんの入所から修了まで

ある利用者Aさんの入所から修了までの訓練や生活の様子を紹介します。
入所当時、まったく動けなかったAさんが様々な困難を乗り越えて自立していく姿とサポートする職員の姿をご覧ください。



スタート：入所



排便介助：座ることができないので、寝たまま横向きの状態で排便を行います。



食事・整容介助



更衣介助：衣服のしわなどに注意して介助します。

今日からこの部屋で生活が始まるんだあ。



センター生活開始



排尿介助：集尿器の装着や袋の中の尿を捨てたりする介助を行います。



入浴介助：寝たまま入浴できるよう介助します。



移乗介助：車いす⇄ベッドへの移動を2人で介助します。



作業療法訓練評価

関節可動域検査、筋力検査、日常生活活動評価、住宅の状況の把握など



医師をはじめとした
様々な専門職の訓練前評価

医師を中心として、各専門職が詳細な評価を行うことにより一人一人の利用者の機能状態を把握し、訓練計画を立てます。



理学療法訓練評価

関節可動域検査、筋力検査、肺活量測定、基本動作評価など



栄養評価：特別な食事提供の必要性の把握など



指導課評価：生活実態の把握、外出評価など



スポーツ訓練評価

筋力検査、体力評価、車いす操作評価、スポーツ経験の把握など